

すべての市民が健康でいられる高知市をめざして

自然に健康で暮らせる「あたりまえな環境」

健康を考え「自ら健康づくりができる環境」

- ・家庭環境
- ・教育
- ・社会全体の意識

子どもの頃から
健康な生活習慣を
身につけること

防煙教室

- ・日常生活の中に溶け込んだ健康行動(つい歩きたくなる遊歩道, スーパーの惣菜すべて「減塩」など)
- ・心理的環境(皆がしている, あたりまえ)

健康を意識しなくても
自然に健康でいられること



高知市民

総人口: 320,006 人
(R4.12.1現在)

①

★ 健康情報がタイムリーに届くこと

いきいき健康チャレンジ

- ・すべての人への情報提供(情報格差をなくす)

正しい健康情報と行動を
選択できるようになること

防煙教室

- ・ヘルスリテラシー(正しい健康情報を入手し, 理解して活用する能力)の向上
- ・教えてくれる人の存在

②

★ 仲間と一緒に健康に取り組むこと

- ・職域
- ・地域(地区組織, いきいき百歳体操会場, 障害者就労事業所等)

いきいき健康チャレンジ

- ・一緒にやろうと誘う人の存在
- ・行政と関係機関との連携・協働(連携協定企業, 地区組織, 協議会委員等からのネットワークの広がり)

協議の視点

① みんなに届く情報発信（啓発）

健康情報を市民によりタイムリーに届けるために, 今後どのような工夫や取組をしていくか。(啓発の方法・場所・内容等)

② 仲間と取り組む健康づくり

仲間とともに健康づくりに取り組める環境をどのようにつくっていくか。(仲間同士のつながり, 広がり)